

〈令和 6 年 6 月 10 日（月曜日） vol.404〉

~~~~~ トピックス ~~~~~

☆「ディスカバー農山漁村（むら）の宝アワード」への応募者を募集しています

「ディスカバー農山漁村（むら）の宝アワード」（第 11 回選定）への応募者が募集されていますのでご案内します。

応募者の中からグランプリや特別賞、優秀賞（ビジネス・イノベーション部門、コミュニティ・地産地消部門、個人部門で選定）などの受賞者が選定されます。

選定された地区には、選定証の授与を行うとともに、「ディスカバー農山漁村（むら）の宝」特設 Web サイトでの活動の紹介などにより全国的に情報発信します。

また、近畿農政局管内からの応募者について、近畿農政局「ディスカバー農山漁村（むら）の宝」（第 8 回選定）としての選定も行われます。

応募期限は 8 月 9 日（金曜日）までです。

募集内容や応募資格、応募方法など詳細はこちらに掲載されていますのでご覧ください。

<https://www.maff.go.jp/j/press/nousin/nousei/240607.html>（プレスリリース）

<https://www.maff.go.jp/kinki/press/keikaku/nousonshinkou/240607.html>（プレスリリース）

☆ 水田における作付意向について（令和 6 年産第 2 回中間的取組状況（4 月末時点））

令和 6 年産の水田における戦略作物等の作付意向が公表されましたのでお知らせします。

農林水産省では、水田農業に関して産地・生産者が主体的に作付を判断し、需要に応じた生産・販売を行うことができるよう、きめ細やかな情報提供を行うこととし、その一環として、都道府県農業再生協議会及び地域農業再生協議会が需給動向や関連対策を踏まえて見込む作付意向を聞き取り、都道府県別及び地域農業再生協議会別の作付意向（中間的取組状況）を公表しているところです。

令和 5 年産実績と比較すると、主食用米は、増加傾向 11 県、前年並み 25 県、減少傾向 11 県と見込まれています。

飼料用米や麦・大豆等の戦略作物などの動向や都道府県、各地域別の作付意向など、詳細についてはこちらからご覧ください。

[https://www.maff.go.jp/j/press/nousan/s\\_taisaku/240530.html](https://www.maff.go.jp/j/press/nousan/s_taisaku/240530.html)（プレスリリース）

<https://www.maff.go.jp/kinki/press/sinko/240530.html>（プレスリリース）

☆ 令和 5 年度 食料・農業・農村白書が公表されました

「令和 5 年度 食料・農業・農村白書」では、「食料・農業・農村基本法の検証・見直し」が特集のテーマです。

基本法見直しの経緯や、基本法制定後の情勢の変化と今後 20 年を見据えた課題、食料・農業・農村政策の新たな展開方向等について記述しています。

今回公表された白書の概要及び全文はこちらに掲載されていますのでご覧ください。

[https://www.maff.go.jp/j/wpaper/w\\_maff/r5/index.html](https://www.maff.go.jp/j/wpaper/w_maff/r5/index.html)（食料・農業・農村白書）

<https://www.maff.go.jp/j/press/kanbo/kihyo04/240531.html>（プレスリリース）

☆ 令和 5 年度 森林・林業白書が公表されました

令和 5 年度森林・林業白書が公表されましたのでお知らせします。

特集では、「花粉と森林」をテーマとし、スギ花粉症が顕在化してきた経緯を解説するとともに、伐採・植替えの加速化や木材需要の拡大等によって将来的にスギ林を減らしていくという花粉発生源対策の方向性等について記述しています。

詳しくはこちらをご覧ください。

<https://www.rinya.maff.go.jp/j/kikaku/hakusyo/>（森林・林業白書）

<https://www.rinya.maff.go.jp/j/press/kikaku/240604.html> (プレスリリース)

## ☆ 令和5年度 食育白書が公表されました

令和5年度食育白書が公表されましたのでお知らせします。

今回の白書では、特集1として「農林水産業に対する国民理解の醸成」、特集2として「子供・若い世代を中心とした食育の推進」を取り上げています。特集1では、農林漁業体験の提供、産地と消費者の結び付きの強化、農林漁業等に関する教育の機会の充実に関する取組を紹介しています。また、特集2では、子供や若い世代における食育の取組に焦点を当て、食育に関する意識や食育の実践状況等を記述するとともに、取組の事例を紹介しています。

白書の概要や全文など、詳しくはこちらをご覧ください。

[https://www.maff.go.jp/j/syokuiku/r5\\_index.html](https://www.maff.go.jp/j/syokuiku/r5_index.html) (食育白書)

[https://www.maff.go.jp/j/press/syouan/hyoji/240607\\_7.html](https://www.maff.go.jp/j/press/syouan/hyoji/240607_7.html) (プレスリリース)

---

## 《 新着情報 》

### ◇ 米に関するマンスリーレポート（令和6年6月号）について

米に関するマンスリーレポート（令和6年6月号）が公表されましたのでお知らせします。今月号では、特集記事として「水稻の高温対策について」「水田における作付意向について」「主食用米等の需給に関する動向について」「加工用米の需要に応じた生産について」が掲載されています。

米の契約・販売、民間在庫、価格、消費、輸出入の動向や主食用米以外の米の直近情報がまとめられた米に関するマンスリーレポートはこちらからご覧ください。

<https://www.maff.go.jp/j/press/nousan/kikaku/240607.html> (プレスリリース)

### ◇ 令和6年度「飼料用米多収日本一」募集開始について

農林水産省及び一般社団法人日本飼料用米振興協会では、飼料用米の生産に取り組まれる農家の生産技術の向上を図るため、平成28年から「飼料用米多収日本一」コンテストを開催しています。この度、令和6年度の募集が開始されましたのでお知らせします。

募集期間、対象者、応募先など詳細はこちらからご覧ください。

<https://www.maff.go.jp/j/press/nousan/kokumotu/240603.html> (プレスリリース)

<https://www.maff.go.jp/kinki/seisan/sinko/201605.html> (プレスリリース)

### ◇ 野菜の生育状況及び価格見通し（令和6年6月）が公表されました

大阪市中央卸売市場及び東京都中央卸売市場に出荷される野菜の価格見通し（令和6年6月）が近畿農政局及び農林水産省から公表されていますのでお知らせします。

大阪市場では、平年と比べて、だいこん、にんじん、はくさい、キャベツ、きゅうり、ピーマンの高値傾向が見込まれています。

野菜の価格見通しなどについての詳しい情報はこちらをご覧ください。

<https://www.maff.go.jp/kinki/seisan/engeitokusan/yasai/kakaku.html> (大阪市中央卸売市場)

<https://www.maff.go.jp/j/press/nousan/engei/240531.html> (東京都中央卸売市場)

### ◇ 令和5年産米の契約・販売状況、米穀の民間在庫等の動向（令和6年4月末現在）が公表されました

農林水産省から、令和5年産米の契約・販売状況、米穀の民間在庫の推移及び米穀販売事業者の販売数量・販売価格の動向（令和6年4月末現在）が公表されましたのでお知らせします。

主な動向は以下のとおりです。詳細についてはプレスリリースをご覧ください。

＜主な動向＞（カッコ内は前年同月比）

全国の集荷数量 253.7 万トン(95%)、契約数量 237.1 万トン(96%)、  
販売数量 138.1 万トン(106%)、民間在庫数量 180 万トン(82%)  
滋賀の集荷数量 5.52 万トン(98%)、契約数量 4.45 万トン(80%)、  
販売数量 3.45 万トン(109%)、民間在庫数量 2.81 万トン(69%)  
(うるち米（醸造用玄米を含む）)

<https://www.maff.go.jp/j/press/nousan/kikaku/240531.html>（プレスリリース）

#### ◇ ジェトロからの商談会のご案内について

韓国向け水産物（北海道産活ホタテ）のオンライン商談会を実施します。

◇商談実施日：2024 年 7 月 19 日（金）12 時 00 分～18 時 00 分

◇商談方法：オンライン商談

◇バイヤー情報：P&S CORPORATION

◇対象品目：北海道産活ホタテ

◇輸送方法：コンテナ船便

◇申込方法：以下 URL よりお申込みください。

▼2024 年度オンライン商談会（水産）

<https://www.jetro.go.jp/events/afg/d4ac0afeb5a3fd46.html>

※バイヤーリストもご参照ください。

◇締 切：2024 年 6 月 24 日（月）12 時 00 分

◇お問い合わせ先：

日本貿易振興機構（ジェトロ）

農林水産食品部 商流構築課

水口、米田、安部

E-mail: [afg\\_event@jetro.go.jp](mailto:afg_event@jetro.go.jp)

○輸出に関する各国の規制や制度等についてのお問い合わせ

ジェトロ農林水産物・食品輸出相談窓口

[Tel:03-3582-5646](tel:03-3582-5646)

※受付時間：平日 9 時～12 時/13 時～17 時（祝祭日・年末年始を除く）

最寄りのジェトロでもご相談を受けています。

#### ◇ 農業女子プロジェクト「NEXT ラボ 2024」をスタートします

農業女子プロジェクト（事務局：農林水産省）は、さらなる女性農業者の学びと交流の場を創出するため、昨年度に引き続き、「NEXT ラボ 2024」の活動を開始します。

今年度は農業女子プロジェクトメンバーから、NEXT ラボを一緒に盛り上げてくれるアンバサダーを募集し、「NEXT ラボ」に関する意見やアイデアを出していただき、より学びに繋がるような内容を事務局とアンバサダーの協働により企画しました。

実施期間、実施内容、参加方法等、詳細についてはプレスリリースをご覧ください。

<https://www.maff.go.jp/j/press/keiei/kourei/240529.html>（プレスリリース）

#### ◇ 食育活動表彰候補の募集が始まりました

食育を推進する優れた取組を表彰し、さらに食育を広げていくため、第 9 回食育活動表彰の候補が募集されていますのでお知らせします。

ボランティア部門と教育関係者・事業者部門の二つの部門で募集され、優れた取組は令和 7 年 6 月開催予定の第 20 回食育推進全国大会（会場は徳島県徳島市）で表彰される予定です。

募集期限は 8 月 30 日（金曜日）まで。

推薦方法など募集についての詳細はこちらをご覧ください。

<https://www.maff.go.jp/j/press/syouan/hyoji/240604.html>（食育活動表彰候補の募集）

<https://www.maff.go.jp/j/syokuiku/index.html>（食育の推進）

#### ◇ 4月の農作業死傷事故の発生状況が公表されました

令和6年4月の農作業死傷事故の発生状況が取りまとめられましたのでお知らせします。  
この4月には33件の農作業中の死傷事故が報告され、そのうち15件が死亡事故でした。  
死亡事故では、乗用型トラクターに轢かれるか、その作業機の回転部に巻き込まれたものの5件、重乗用型トラクターが転落し、下敷きとなったものが4件、野焼き時の延焼等によるものが4件、その他2件が報告されています。  
絶対に守って欲しい「基本的な安全対策」の項目をまとめているので、ご確認いただき、事故防止に向けた取組をお願いします。  
農作業死傷事故の発生状況の詳細についてはこちらをご覧ください。

[https://www.maff.go.jp/j/seisan/sien/sizai/s\\_kikaika/anzen/jiko.joho.html](https://www.maff.go.jp/j/seisan/sien/sizai/s_kikaika/anzen/jiko.joho.html)

#### ◇ 食と農をつなぐ朝ごはんコンテスト 2024 の開催について

近畿農政局では、「若い世代」の中心的存在となる学生が、「食」や「地元近畿の有機農産物等」に関心を持ち、朝ごはん（おむすびと一品料理）を自ら考え作ることによって、環境にやさしい持続可能な消費行動につなげること及びガス火を使って効率的に料理することを目的に、「食と農をつなぐ朝ごはんコンテスト 2024」を開催します。  
開催にあたり、学生の皆様からの当該コンテストに係るレシピを募集します。また、当該コンテストの趣旨にご賛同いただける企業・団体様を募集します。  
募集期間、応募方法等、詳細についてはこちらをご覧ください。

[https://www.maff.go.jp/kinki/press/syouhi/seikatu/240531\\_23.html](https://www.maff.go.jp/kinki/press/syouhi/seikatu/240531_23.html)（レシピ募集）

（主催：近畿農政局、大阪ガスネットワーク株式会社）

<https://www.maff.go.jp/kinki/press/syouhi/seikatu/240531.html>（協賛企業・団体募集）

#### ◇ 令和6年度 食に関するセミナーの開催について

近畿農政局では、消費者の関心が高いテーマについて、正確でわかりやすい情報を幅広く提供することを目的として、令和6年度食に関するセミナー（第1回）が6月26日（水）に開催されますのでご案内します。  
詳しい開催内容や申込方法などはこちらをご覧ください。

<https://www.maff.go.jp/kinki/press/syouhi/seikatu/240527.html>（プレスリリース）

---

#### ◆ 農林水産省補助事業の主な公募情報

※先週分の新たな公募はありません

詳しくはこちらをご覧ください。なお、公募結果は公募事業ページの下段に掲載されています。

<https://www.maff.go.jp/j/supply/hozyo/index.html>（公募事業）

---

#### 【審議会・検討会等の開催情報】

- ・令和6年度第1回消費者等との定期情報交換会（6月14日）
- ・令和6年第2回米産業活性化のための意見交換（6月12日）

※ 主な会議等の開催情報としてお知らせしています。

これまでに公表された会議等の開催情報はこちらからご覧ください。

<https://www.maff.go.jp/j/pr/event/kaigi.release.html>（会議等の開催情報）

---

#### 《 お知らせ 》

- 農林水産省ウェブマガジン aff（あふ）6月号の最新配信のご案内

aff（あふ）2024年6月号の特集は、「牛乳愛（ラブ）」です。  
第1回の配信は、『作り手のこだわりが光る「ご当地牛乳」飲み比べ』と題し、日本の各地で生産されているご当地牛乳を紹介しています。  
今月号からWebマガジン「aff（あふ）」の誌面がリニューアルされました。  
写真やイラストを豊富に、より見やすく読みやすいデザインになっていますので、ぜひご覧ください。  
aff（あふ）の特集は、毎週水曜日の配信です。

<https://www.maff.go.jp/j/pr/aff/index.html>

## ○ 統計公表情報

- 令和6年集落営農実態調査結果（令和6年2月1日現在）

<https://www.maff.go.jp/j/tokei/kouhyou/einou/#y>

---

## 《 日常的に活用できる情報 》

予算情報    みどりの食料システム戦略    食料・農業・農村基本計画  
補助事業    MAFF アプリ    農林水産省共通申請サービス  
経営所得安定対策・水田活用直接支払交付金    米政策・麦・大豆  
野菜・果樹・花き    茶・薬用作物・こんにゃく  
収入保険    有機農業・環境保全型農業    農業生産工程管理（GAP）  
畜産    人・農地プランから地域計画へ    就農情報・農業分野の外国人受入  
スマート農業・農業技術・農業用ドローン    農林水産物・食品の輸出  
インボイス制度    メールマガジン・ソーシャルメディア    農林水産統計  
などのリンク先はこちらからご覧ください。

[https://www.maff.go.jp/kinki/tiiki/siga/20230113\\_mailmagazine.html](https://www.maff.go.jp/kinki/tiiki/siga/20230113_mailmagazine.html)

---

## 《 近畿農政局滋賀県拠点からのお知らせ 》

### ◆ 近畿農政局滋賀県拠点メールマガジンをご覧の皆様へ

- ご意見・ご感想・ご要望などもお待ちしております。
- 当メールマガジンの登録内容の変更（アドレス等）、配信停止連絡はこちらへ  
e-mail: [kinki\\_mailmaga\\_shiga@maff.go.jp](mailto:kinki_mailmaga_shiga@maff.go.jp)
- 「近畿農政局滋賀県拠点メールマガジン」の新規配信登録、バックナンバーはこちら  
[https://www.maff.go.jp/kinki/tiiki/siga/index\\_2012.html](https://www.maff.go.jp/kinki/tiiki/siga/index_2012.html)

### ◆ 農政に関するご相談、ご質問は地方参事官ホットライン(滋賀県拠点)へ

近畿農政局滋賀県拠点では、農業者・消費者・行政・農業団体等の関係者の皆様から、農政に関するご相談、事業や制度へのご質問などを地方参事官ホットラインで受け付けていますので、お気軽にご相談ください。

電話：077-522-4261

メール：[https://www.contactus.maff.go.jp/j/kinki/form/hotline\\_shiga2812.html](https://www.contactus.maff.go.jp/j/kinki/form/hotline_shiga2812.html)

所在地：〒520-0044 滋賀県大津市京町 3-1-1 大津びわ湖合同庁舎（6F）

近畿農政局滋賀県拠点地方参事官室

---

☆ 個人情報保護のため、農林水産省外の方へは bcc にて送信しております。